



令和6年9月30日



学校だより

第7号

東京都立田園調布特別支援学校

大田区田園調布 5-43-6

電話 3721-6861

URL: <https://denenchofu-sh.metro.ed.jp/>



社会の中で、より良く暮らすための基盤を築く学び

副校長 鈴木泉子



2学期が始まり早くも1か月が経ちました。明日からは後期課程となります。個別面談では、後期の学習指導の進め方等を保護者の皆様と確認することができました。高等部での学びは、各教科、作業学習、就労に向けた現場実習など、社会の中で自分らしく、より良く暮らすための基盤を築くために重要です。日常生活の基本的なスキルの獲得から、日常生活に必要なことを、自分で、もしくは最小限のサポートを受けて遂行できるように取り組んでいる学習を2つ紹介します。

現在、2・3年生は現場実習を実施しています。企業での実習では、清掃、商品の品出し等を行っています。実習中では、公共交通機関を利用して通勤する力、1日継続して作業をする体力が求められます。また、指示を受けた場合、「うん」ではなく「はい」と敬語で返す力や挨拶など、コミュニケーション力も求められます。緊張しながらも、分からない時には自分から質問したり、作業工程のメモを取ったりするなど、一生懸命取り組んでいます。福祉事業所での実習では、お菓子などの製造、箱折りなどの軽作業等を体験しています。初めての場所、初めて会う人など、慣れない場所ですが、実習先の雰囲気徐々に慣れ、力を発揮できるようになっています。実習先の雰囲気を感じ、いろいろな作業を体験することが将来にとって大切な経験になります。また、作業だけではなく電車やバスを利用して通勤することも貴重な学びにつながります。卒業後生き生きと過ごせる進路先を目指して、生徒・保護者の皆様と一緒に取り組んでまいります。

2つ目は、携帯電話やSNSの適切な活用法です。これらのツールは利便性から、日々の生活と切っても切れない関係となっている反面、SNS上での様々なトラブルによって、時に人の命が失われる事態にまで発展してしまうことが、大きな社会問題となっています。本校の生徒たちも決して無関係ではありません。校内では、携帯電話やSNSを安全に利用するために「携帯・SNS安全教室」を実践し、映像を活用しながら具体的な事例を挙げ、適切な活用法を身近に考えられる内容で話をしました。各御家庭におかれましても、「SNS東京ルール」を活用し、お子様が携帯電話やSNS等を有意義な形で活用できるよう、御協力よろしくお願いたします。